



ケイ酸質系塗布防水材料(無機質浸透性塗布防水材料)

セレガードDS[®] (粉末強化剤入)

JASS 8(日本建築学会建築工事仕様書・同解説・防水工事)T-301規格適合品

セレガードDS[®]は、浸透性に優れた特殊活性剤を反応させて躯体の緻密化を図るケイ酸質系の塗布防水材料です。コンクリート躯体表面に塗布するだけで優れた防水性能を発揮します。



2014年1月1日より
『セレガードDS[®]』は
『セレシット・DS』から
製品名が変更になりました。

日本建築仕上材工業会登録	
商 品 名	セレガードDS [®]
表 示 登 録 番 号	0403025
ホルムアルデヒド 放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製 造 業 者 等 名 称	昭和電工建材株式会社
ロ ッ ト 番 号	梱包に表示
問 い 合 わ せ 先	http://www.nsk-web.org/



本製品は ISO 9001 認証事業所において製造されています。

SHOWA DENKO KENZAI K.K.

特 長

防水機構

- コンクリート躯体表面に塗布するだけで、セレガードDS®の持っている特殊活性剤が躯体内部に浸透し、内部の遊離石灰と反応して、安定した結晶体をつくりコンクリートを緻密にします。これによりコンクリート躯体の養護・防水に優れた性能を発揮します。(JASS 8 防水工事 3節ケイ酸質系塗布防水工事 3.5材料(3)防水機構より)



塗布1ヶ月後



塗布6ヶ月後

施工性

- 躯体が湿潤状態でも施工でき、作業が簡単かつ安全です。
- 使用材料は少なくすみ、工期短縮に寄与します。
- 鏝だけでなく、刷毛、吹付け等でも施工可能です。
- 背面水圧側への施行も可能です。(防水槽の適用部位は下表を参照願います。)

防水層の適用

適用部位 防水層の位置	外 壁	床	水 槽	ピット
背面水圧側 ⁱ⁾	○	○	—	○*2
水 圧 側 ⁱⁱ⁾	○	—	○*1	○*3

JASS 8 防水工事 3節 ケイ酸質系
塗布防水工事 3.2 下地より抜粋

○：適 用 —：適用外

*1：壁、床、天井を含む

*2：壁、床、を含む

*3：壁

i) 背面水圧側

防水層が地下水または水と接しない側にある場合で、建物の内側またはピットの内側を指す。

ii) 水圧側

防水層が地下水または水と接する側にある場合で、建物の外側または水槽の内側を指す。

建物の外側に防水層を施す場合は、土留め壁と外壁の間に防水施工できる作業空間(1m以上)を確保することが必要である。

躯体養護

- 躯体表面に直接塗布することにより、特殊活性剤が躯体内部に浸透し、塗布層が躯体と一体化し、コンクリート表面を保護します。

安全性

- 環境に配慮した製品です。
(ホルムアルデヒド放散等級分類 F☆☆☆☆ 対応/日本建築仕上材工業会登録)

用 途

■コンクリート躯体防水

〔施工適合箇所〕

地下内外壁、地下ピット、エレベーターピット、受水槽、防火水槽、中水槽、雨水槽

※腐食性ガス等が発生する槽での使用は避けて下さい。

※用途にご不明な点がございましたら、当社へご相談下さい。

標準仕様

仕様	使用材料	標準使用量	備考
セレガードDS®工法	セレガードDS®	1.5kg/m ²	JASS8 Pタイプ

施工方法

■セレガードDS®工法

1 止水処理

- 漏水箇所がある場合は、ショウワ止水剤等で止水します。

2 下地処理

- コンクリート表面の状態が正常であるか、目視、ハンマーによるたたき・散水などで下地の状態を確認し、支障のある箇所を発見した場合は適切な処置を行って下さい。
※下地処理方法につきまして、詳しくは別途仕様書をご参照下さい

3 水湿し

- コンクリート躯体表面が乾燥している場合は、水湿しを実施して下さい。

4 調合

	セレガードDS®標準配合量
セレガードDS®	25kg
水*	鍍塗りの場合:6.5~7.5kg刷毛、吹付けの場合:7.5~8.5kg

- 攪拌用容器の中に、計量済みの水を入れ、ハンドミキサー等を回しながら、セレガードDS®を徐々に投入し、十分混練します。
(混練時間:約3分)
※水比は標準配合の場合です。

5 塗布

- 躯体が十分湿潤していることを確かめてから、鍍、刷毛、吹付け等で塗布します。

6 養生

- 施工後3~7日間養生を行って下さい。
※施工方法にご不明な点がございましたら、施工前に必ず当社へご相談下さい。

施工上の注意

- 可使時間は施工環境等で異なりますが20℃で約1時間です。ご使用前に一度試し練りをして確認して下さい。
- 練り量は最大で1袋(25kg)にとどめて下さい。
- 塗布途中でこぼれが生じても、水を加えずに再攪拌して下さい。
- 必ず換気を行い、結露の発生を防いで下さい。
- 施工後の乾燥にも注意し、必要に応じて撒水養生して下さい。

使用材料及び関連資材

1.使用材料

セレガードDS®(粉末強化剤入)
25kg/袋



【標準使用量】

標準使用量※	標準施工面積	100m ² 当たりの使用量の目安
1.5kg/m ²	16.6m ² /袋	6袋

※セレガードDS®(粉体)重量

2.関連部材 [下地コンクリート補修材料]

- セレガードDS®施工前の下地コンクリートの欠損部分・不陸の補修に使用します。
 - ショウテック®早強(急結高強度無収縮既調合モルタル)
 - ペタルス®WP(ショウテック®早強用プライマー混和剤)
- セレガードDS®との併用で下地打継切付け、ジャンカ部等の処理に使用します。
 - セレタック®(ポリマーセメント系塗膜防水材料)
- セレガードDS®を施工する下地コンクリートの漏水箇所を止水するのに使用します。
 - ショウワ止水剤(瞬間止水セメント)
- セパレータ端部の穴埋め作業に使用します。
 - ストッパ(木コン穴埋め用セメント成型体)

性能

試験項目	結果	規格等	試験方法	試験場所	
曲げ強度 (N/mm ²)	7日	4.7	—	JIS R 5201に準拠	(一財)建材試験センター
	28日	6.5			
圧縮強度 (N/mm ²)	7日	17.6	—		
	28日	27.6			
接着強度 (N/mm ²)	湿空養生	2.2	—	JIS A 6909に準拠	昭和電工建材(株) 建材技術センター
	水中養生	1.8			
	乾燥養生	1.0			
針状または繊維状結晶量	合格	無塗布試験体の 2倍以上	JASS 8 T-301 ケイ酸質系塗布防水材料 の品質試験	(一財)建材試験センター	
透水係数	合格	無塗布試験体の 1/3以下			

注意事項

〈施工上の注意〉

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適当な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。
- 現場にて砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けてください。
- セメント製品に特有の現象である白華(エフロ)が発生することがありますが、品質に異常はありません。

〈使用上の注意〉

- 取扱い時は、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所に行ってください。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。

〈応急処置〉

- 目に入った場合: 直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合: 直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤飲した場合: 多量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

〈保管上の注意〉

- 雨露のからない湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないでください。
- ご購入された製品は、製造日から6か月以内にご使用ください。

〈輸送上の注意〉

- 内容物の漏れが無い事を確認し、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- 湿気、水漏れに注意してください。

〈廃棄上の注意〉

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈漏出時の注意〉

- 飛散した粉体は掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め袋などに回収してください。
- 粉体が混合した排水は中和、希釈処理などを行い、河川等に直接流出しないようにしてください。

製品シリーズ

セレガードEP[®] (社)地域資源循環技術センター 「農業集落排水施設のコンクリート防食設計・施工の手引き」 (エポキシエマルジョンを混和材とする無機質浸透性防水材)品質規格適合

セレガードEP[®]は、無機質系微粉末と水系エポキシ樹脂とを配合した浸透性防水材です。コンクリート躯体表面に塗布する事により、防水性能を示します。

特長

施工性

- コンクリート躯体表面が湿潤状態※でも施工可能です。(※浮き水等がある場合を除きます。)

防水性

- セレガードEP[®]防水層は、透水性が非常に低く、コンクリート躯体を保護します。

接着性

- 水系エポキシ樹脂を配合した事により良好な接着強度が得られます。

用途

- 農業集落排水処理施設(防水工指定箇所)
- その他の簡易防水
(事前に当社にご相談ください。)

荷姿

主剤	2kg	16.5kgセット
硬化剤	2.5kg	
粉体	12kg	

配合・標準塗布面積

■配合比率

配合比(重量比)	主剤	硬化剤	粉体
	1	1.25	6
セットあたり	2kg	2.5kg	12kg

■標準塗布面積

標準使用量	1セットあたりの標準塗布面積
1.5kg/m ²	11m ²

このカタログの記載内容は'14.4月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。

昭和電工建材株式会社

■本社・建設資材営業部 〒221-0024 横浜市神奈川区恵比須町2-1 TEL (045)444-1691 FAX (045)444-1699 <http://www.sdk-k.com>

■仙台営業所	〒983-0044	仙台市宮城野区宮千代3-2-14	TEL (022)236-7108	FAX (022)283-0694
■名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄2-9-26	TEL (052)218-8085	FAX (052)202-1202
■大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06)6100-2202	FAX (06)6100-1232
■福岡営業所	〒812-0025	福岡市博多区店屋町5-22	TEL (092)281-9881	FAX (092)281-9505
■関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住関屋町1-4	TEL (03)3881-5001	FAX (03)3870-3952
■東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL (022)231-2070	FAX (022)231-2073
■中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市中区十枚町172	TEL (052)501-2421	FAX (052)501-2424
■関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL (072)641-6399	FAX (072)641-6401

[■ ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所]